

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(夜間部)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	社会学入門		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	第3校舎 701教室
担 当 教 員	松岡 悠和	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
社会学とは「社会」を対象とした学問です。この授業では、教育・福祉・医療・宗教等の各領域から、近現代の社会の特徴をとらえます。 到達目標: 現実の社会問題を把握し、社会学的想像力をもって論じられるようになる						
《成績評価の方法と基準》						
①レポート課題 70% ②授業時間中の学修状況(毎回の「まとめシート」) 30%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書は指定しません。必要な資料は授業で配布します。						
《授業外における学習方法》						
・予復習のために、授業で配布した資料等を読むこと。 ・指示した用語・ニュース等について調べること。 ・授業中で紹介した映画作品等を鑑賞すること。						
《履修に当たっての留意点》						
近現代の社会について理解を深めるために、映画作品などの視聴覚資料を多く用います。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	「工業化と公害」について考察する		・配布プリント ・スライド ・映像資料	授業で配布する補足・参考資料等を熟読しましょう。
		各コマにおける授業予定	高度経済成長期の工業発展がもたらした公害問題と、その解決にむけてはたらいた市民の実践について学びます。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	「教育と社会」について考察する		・配布プリント ・スライド ・映像資料	授業で配布する補足・参考資料等を熟読しましょう。
		各コマにおける授業予定	社会問題を解決するための成人の学びについて、公民館および生涯教育理論を取り上げて学びます。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	「災害とボランティア」について考察する		・配布プリント ・スライド ・映像資料	授業で配布する補足・参考資料等を熟読しましょう。
		各コマにおける授業予定	災害時の諸課題に対処するためのボランティアの意義について、関東大震災から能登半島地震までの事例から学びます。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	「NPOと寄付」について考察する		・配布プリント ・スライド ・映像資料	授業で配布する補足・参考資料等を熟読しましょう。
		各コマにおける授業予定	社会のさまざまな課題に対処する非営利組織と、NPOをささえるファンレイジング(資金調達)の仕組みについて学びます。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	「表現の自由」について考察する		・配布プリント ・スライド ・映像資料	授業で配布する補足・参考資料等を熟読しましょう。
		各コマにおける授業予定	基本的人権を確立する流れと、国家による民衆支配の性格について、近現代の展開から学びます。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	「医療と社会」について考察する	・配布プリント ・スライド ・映像資料	授業で配布する補足・ 参考資料等を熟読しま しょう。
		各コマに おける 授業予定	医療が統治システムとして機能する「医療化」のいくつかの局面 について、精神医学等を取り上げて学びます。		
第 7 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	「宗教と社会」について考察する	・配布プリント ・スライド ・映像資料	授業で配布する補足・ 参考資料等を熟読しま しょう。
		各コマに おける 授業予定	世俗化後の現代社会における宗教の社会的役割について、 ターミナルケアを事例に学びます。		
第 8 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	(まとめ) 近現代社会の特徴について考察する	・配布プリント ・スライド ・映像資料	授業で配布する補足・ 参考資料等を熟読しま しょう。
		各コマに おける 授業予定	近現代の社会をとらえる「社会学的想像力」について振り返り、 レポート課題にむけて準備します。		